

今日のお話しは、「赦しあいましょう」ということなんですけど、赦すって難しいよねえ。イエス様はそのことについて、何て言っているのかな？ いっしょに見てみましょうね！

1. 一人の男の人が、王様と話をしています。

王「おいっ、いつになったらワシが貸したカネを返すんだ！ いいかげんにしろっ。早くここに持って来いっ!!」

男「王様、あとちょっとだけ待ってください。お願いします。もう少しだけ、お願いします。お願いします！」

2. ヤクザ「こら～っ、いつまで待たせりゃ気がすむんじゃ！ もう待てないぞ、今すぐに出せ、さあ、早く持って来るんだ！ 何？持ってくれない？ それじゃ、お前の持っているものを全部売って、カネに換えてこい！ 何？何も持っていない？ それじゃ、お前の奥さんや子供たちを売り飛ばして、カネに換えてこいっ！」

お～、怖い！ 王様の周りには、こんなに怖い人たちがいたんですね・・・

3. 男「王様、カンベンしてください……。お助けください。妻や子供たちを売るなんて、そんなこと出来ません。どうか、どうかお許してください。お願いします。お願いします。お願いしますっ！！」

男は、涙ながらに許しを求めました。

4. するとどうでしょう、王様は許してくれたんです！ 泣きながら許しを求める男の人がかわいそうになって、許してくれたんですね。この男の人は、もう大感激！

男「王様、ありがとうございます、ありがとうございます。このご恩は、一生忘れませんっ！！」

5. 許された男の人は、もうルンルン気分！ 足取りも軽く家に帰る途中、一人の人が向こうから歩いてきます。その人はどこかで見たことのある・・・「ん？ 確かあの男は・・・！」

6. 男「こらっ～！ こんなところで会うとはなあ。おいっ、俺が貸したカネを返せっ！」

知人「ま、ま、ま、まってくれ！ すぐに返すから、もうちょっとだけ待ってくれよ・・・」

男「ふざけるなっ！ 今すぐに持って来い!! 何？持って来れない？ そうか、それじゃ、お前の持っているものを全部売って、カネに換えてこい！ 何？何も持っていないって？ それじゃ、お前の奥さんや子供たちを売り飛ばしてカネに換えて、ここに持ってくるんだっ！」

知人「そんなこと出来るはずないじゃないか……。それに、聞くところによると、君は王様から許してもらったそうじゃないか。確かに僕は君からお金を借りたけど、君が王様から借りたお金に比べれば、そんなに大きなお金じゃないだろ？ 君は王様から大きなお金を借りて、それを許してもらったんだから、僕のだって、許してくれよお・・・」

男「どこでそんな話を聞いたのか知らんが、それとこれとは関係ないねっ！ ふんっ、いいから早く俺の金を返せ!! 俺はお前を、絶対に許さないぞ！」

ところが、この話が王様の耳に入りました・・・

7. 王「おい、今すぐあの男を連れて来いっ！ あいつはとんでもない男だ。ワシが許してやったのに、他の人を許せないとは、なんたることだっ！！ あの男を捕まえて、ここに連れてくるんだ。バツを与えてやるっ！！」

8. こうしてこの男の人は、牢獄に入れられてしまいました。泣いても泣いても、悔やんでも悔やんでも、今度はさすがに誰も助けはくれませんでした。この男の人は、いつまでもいつまでも泣き続けたのでした・・・。

9. 聖書には、このように書かれていますよ。

「お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。」エペソ4：32

イエス様は、私たちの罪のために十字架にかかってくださいました。こうして私たちは、神様に赦されました。だから私たちも、誰かのことを赦さないといけないうね。でも、赦すって難しいね。すぐに赦せなくっても、神様が私のことを愛してくれるように、その人のことを愛し、赦せるように、お祈りしようね。 おしまい。